

報道関係者各位

2021年1月28日

株式会社イード

(東証マザーズ：コード 6038)

**イード、ジゴワッツと共同開発のスマホがクルマの鍵になる「バーチャルキー」
オートアフターマーケット連絡協議会とカーシェア「Patto」で連携
会員企業（有）センチュリーオートが千葉県東松戸駅前で本日から開始**

「iid 5G Mobility」でモビリティ革命への貢献を目指す株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋、以下 イード）と、デバイス開発と認証技術に強みを持つ株式会社ジゴワッツ（本社：東京都中央区、代表取締役：柴田 知輝、以下 ジゴワッツ）が共同でビジネス開発を行っている「バーチャルキー」が、オートアフターマーケット連絡協議会の会員企業である有限会社センチュリーオート（本社：千葉県松戸市、代表取締役：石井 英幸【BS サミット事業協同組合副理事長】、以下 センチュリーオート）で本日よりカーシェア「Patto」東松戸駅ステーションの車両向けスマートロックとして利用開始されました。オートアフターマーケット連絡協議会とイードは、「バーチャルキー」を利用したカーシェアや24時間レンタカー、その他クルマを運用するビジネスの開発において2019年より連携してきました。今後は、「Patto」を提供する株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下 スマートバリュー）も交えて、会員企業の新たな自動車サービスとして、経営の柱に育つよう協力していきます。



■「オートアフターマーケット連絡協議会」（<http://www.autoaftermarket.jp/>）について

オートアフターマーケット連絡協議会（代表：藤野 利浩【BS サミット事業協同組合副理事長】）は、自動車の流通、整備、修理、用品販売、部品販売などに分かれていた新車製造後の自動車アフターマーケットビジネスに関わる諸団体・企業が、連携協力することで自動車ユーザーにとってより良いカーライフを提供することを目指した情報交流などを行っています。

（正会員）

- ・BS サミット事業協同組合
- ・全日本ロータス同友会

- ・株式会社オートバックスセブン
- ・一般社団法人日本自動車購入協会
- ・株式会社ジェイシーレゾナンス
- ・全日本高速道路レッカー事業協同組合
- ・アフターマーケットサプライヤー活性化委員会
- ・株式会社プロトコーポレーション
- ・株式会社リクルートマーケティングパートナーズ
- ・リビルド工業会全国連合会
- ・株式会社ジャブラ
- ・株式会社西自動車商会
- ・一般社団法人自動車用品小売業協会
- ・一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会
- ・全国自動車用品工業会
- ・一般社団法人日本オートケミカル工業会
- ・一般社団法人日本輸入車整備推進協会

■有限会社センチュリーオート (<http://www.a-cent.co.jp/>) について

「車に関することはどんなことでも」をモットーに、1989年に自動車修理工場としてセンチュリーオートを設立。一般整備、車検、キズ・へこみ修理、钣金塗装、コーティング、新車中古車販売、レンタカー業務、保険代理店業務、レッカーサービスも展開し、国産車・輸入車を問わず月間の総修理実績は1,000台以上あります。新型車から旧車まで、あらゆる車両に対応するために高性能な設備（四輪アライメントテスター、ジグ式フレーム修正機、三次元車体計測器、水性塗料対応スプレーブース）を導入するほか、アルミボディ修理に至るまで、自社工場で柔軟に対応できます。

さらに、自動ブレーキなど安全運転支援機能が搭載された、先進安全自動車（ASV）の整備や修理に欠かせない「エーミング作業」を行える設備と技術、専門知識を有するスタッフが常駐し、カーオーナー様のお悩みをしっかりとサポートできる環境が整っています。BSサミット事業協同組合に加盟するほか、第三者機関のエキスパートとして世界的な実績を持つ、テュフラインランドジャパン株式会社の「スチール&アルミ補修対応」の钣金塗装工場として、最高位の「プラチナ」認証を取得しています。

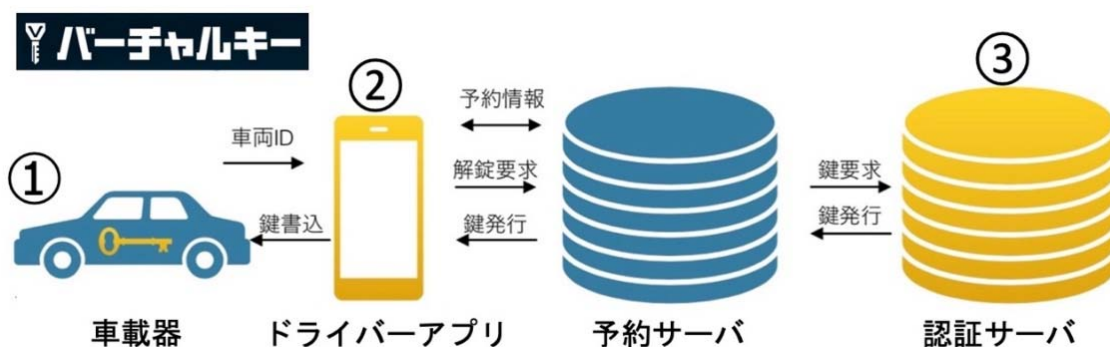
■カーシェアリングサービス「Patto」 (<https://patto.jp/>) について

スマートバリューが提供するカーシェアサービス。「バーチャルキー」のスマートフォンがクルマの鍵になる特徴を最大限活かし、iOSやAndroidのアプリひとつで、免許証やクレジットカードを含む会員登録と予約機能に加え、そのアプリがクルマの鍵にもなるプラットフォーム「KurumaBase」

がベースになった画期的なカーシェアサービスです。運営はスマートバリューが行います。

■「バーチャルキー」(<https://virtualkey.jp/>)について

「バーチャルキー」は、ジゴワッツの特許技術を用いた自動車の鍵をスマートフォンに置き換えるスマートロックシステムです。ジゴワッツの認証基盤技術「JigoAuth」を利用した認証サーバ(③)とスマートフォンアプリ(②)および専用車載器(①)により構成されます。自動車の鍵の解錠・施錠のみならず、プッシュスタートボタンの有効化・無効化操作が可能です。



バーチャルキー車載器

「バーチャルキー」は、これまでの実績としてスマートバリュー「Patto」を使ったスズキディーラーの試乗車などのカーシェア化や、NTT 東日本の社用車を休日にカーシェア化する株式会社 NTT ル・パルク「ノッテッテ」、マンション住民に向けた EV カーシェアを提供する九州電力株式会社「weev」、福井県が取り組む「嶺南スマートエネルギーエリアプロジェクト」のカーシェアにも使われています。他にも「バーチャルキー」は、レンタカーの 24 時間非対面貸出しを実現したバリューートープ株式会社「オールタイムレンタカー」や中古車販売におけるローンの可能性を広げる株式会社 IDOM「ガリバースマートローン」、Jリーグ湘南ベルマーレホームタウン住民の方を中心に提供する「ベルマーレカーシェア」、奈良先端科学技術大学院大学におけるブロックチェーンを活用した

カーシェアリング実験システム「持続可能モビリティ社会システム運用実験」でもご利用いただいております。

■株式会社ジゴワッツについて

電気自動車用普通充電器の開発、IoT 製品群向け非同期認証システムなどの認証および課金システムの開発を手掛けています。ほかにキャッシュレスカフェ「ROBOTS.COFFEE」の運営も行っています。

■「iid 5G Mobility」について

「iid 5G Mobility」は、2017年夏より、モビリティ革命を支援するアクセラレーターとして、この領域で新たに立ち上がるベンチャー企業や、この領域で新たな取り組みを行う企業に対し、情報支援、事業開発支援、マーケティング支援、商品・サービス開発支援、資金調達支援などを行うことを目的とした取り組みを行っています。

これまで、ジゴワッツとの業務提携による「バーチャルキー」開発のほか、レイ・フロンティア株式会社との位置情報ソリューション「モビリティ・フロンティア」の共同開発、ナイル株式会社との業務提携による個人向け車両サブスクリプション「定額カルモくん」の展開、キャンピングカー株式会社の「キャンピングカーレンタル事業」、ロボットスタート株式会社との「車両向けAI音声コンパニオン調査」など、進化する自動車ビジネスが「サービスとしての移動」である「MaaS」に推移し拡大する流れを捉えてパートナーとの関係を深めています。

また、MaaS関連企業を幅広く紹介するためのセミナーの定期開催や、国内外の20以上のイベントからCASE/MaaSの最新情報を中心としたレポート講演の販売、モビリティ関連の海外視察企画などの関連事業も推進してまいりました。

「iid 5G Mobility」では、今後も新しいモビリティ・スマートサービスを発掘・支援、更に資本業務提携などを実施することで、新たな事業機会を捉え、非連続的な成長を目指してまいります。

■本リリースに関するお問合せ

社長室 担当：三浦

URL：https://www.iid.co.jp/contact/vitruualkey_contact.html

■取材などのお問合せ： 広報担当

URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html